

議会だよりは市民とともに

2023年
2月15日

No.211

かすかの
写真募集中



令和4年
12月定例会

かすが 議会だより

もくじ

- 2 12月定例会での議案審査
- 5 すべての議案の議決結果
- 6 14人の議員が一般質問
- 11 11月 臨時会
- 13 春日東中シティズンシップ教育
- 14 対面で議会報告会を開催



ギカイを



見に行こう!

「桜咲いた日」

ますだてつこ

撮影者 増田哲子さん

撮影場所 春日公園

撮影者の紹介はP16へ

11月に臨時会がありました

教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の一部改正

市民図書館の振興と文化財の保護の推進を地域振興などと総合的に実施するため、市民図書館と文化財に関する事務を市長が管理・執行することに



問 市民図書館の事務が教育委員会から市長部局へ移っても問題ないのか。

答 市民図書館は、事務を市長部局に移管したとしても、社会教育施設という位置付けには変わりはない。今後も、法の趣旨に沿って教育委員会とはしっかり連携しながら、事業を進めていくこととしている。

問 改正の趣旨に「市民図書館の振興および文化財の保護の推進を地域振興などの関連施策と総合的に実施するため」とあるが、どういうことか。

答 市民図書館については、社会教育分野に限らない全市的な情報センターとして、まちづくり事業などと一体的に推進していくことを、文化財については、これまでは保存の方が重視されていたが、今後はまちづくりへの活用に重点を置くことを主なねらいとするということである。

部制条例の一部改正

社会経済情勢に的確に対応し、効果的かつ効率的な行政事務の推進を図るため、部の編成を見直す



主な組織(分掌事務)の見直し

経営企画部

情報政策とデジタル・トランスフォーメーションを新設

総務部

危機管理を新設し消防・防犯・防災を移管(地域生活部より)

市民部

国民健康保険・後期高齢者医療などを移管(健康推進部より)

地域生活部 ⇒ 協働推進部

市民図書館と文化財に関する事務を新設

健康推進部・福祉支援部 ⇒ 地域共生部・子ども支援部

地域共生社会と児童福祉に係る事務を割り振り



春日市教育委員会委員の任命



教育委員会委員

任期は令和4年12月21日から4年間

あだち よしこ
足達 好子氏(1期目)

【教育委員会委員】

当該地方公共団体の長の被選挙権を有する者(満25歳以上の者)で、人格が高潔で教育や学術、文化に関して識見を有する方から、議会の同意を経て市長が任命。本市の教育委員会委員は4名。

春日市固定資産評価審査委員会委員の選任



固定資産評価審査委員会委員

任期は令和4年12月26日から3年間

かなや あき
金谷 亜紀氏(5期目)

【固定資産評価審査委員会】

固定資産課税台帳に登録された価格(評価額)に対する納税者からの不服を審査、決定するため、地方税法に基づき設置された中立的な機関。固定資産の評価が適正か否かについて審査を行う。本市では3名の委員で構成。

令和4年度一般会計補正予算(第7号)

■補正額 4億1,068万4千円増 ■歳入歳出総額 402億2,062万5千円

補正の主な内容

- ◆公共施設等包括管理費 5,492万2千円 増額
- ◆障害児通所給付事業費 1億1,666万円 増額

問 障害児通所給付事業費の増額は市内の施設数が増えているためか。

答 児童発達支援や放課後等デイサービスの施設数、延べ利用者数は年々増加している。なお、これらの施設はどこに住んでいても使えるため、市内の施設数の増減が給付費の増額の直接的要因とはならない。

問 債務負担行為のかすがふるさと応援寄附金推進事業で委託する業務の詳細は。

答 本市の返礼品の魅力向上、ブランディングを強化するため、返礼品の配送管理などを担う新たな中間業者の参入をプロポーザル方式で募る予定である。

問 個人市民税の増額補正の理由は。

答 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して予算編成を行っていたが、結果的に想定よりも所得が増えたため増額補正することになったものである。

令和4年度一般会計補正予算(第8号)

■補正額 2,500万円増 ■歳入歳出総額 402億4,562万5千円

補正の主な内容

国家公務員の本年度の給与改定に準じて行う一般職の給与改定に伴う増額、一般職の給与改定に併せて行う市長、副市長、教育長および議員の期末手当の改定に伴う増額など。

令和4年度一般会計補正予算(第9号)

■補正額 1億3,266万3千円増 ■歳入歳出総額 403億7,828万8千円

補正の主な内容

- ◆出産・子育て応援事業費 1億3,330万円増額
全ての妊娠・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備するため、出産・子育て世帯に対する伴走型の相談支援と経済的支援を一体的に実施する事業。

- 伴走型の相談支援とは…
妊娠届出時、妊娠8か月、出生届後の3回に分けて面談を実施。
- 経済的支援とは、以下の2つの給付金の給付。
◇出産応援給付金
妊娠届出時の面談においてアンケートに回答した妊婦一人当たり現金5万円
◇子育て応援給付金
乳児家庭全戸訪問などの面談においてアンケートに回答した保護者に乳児一人当たり現金5万円



問 事業の財源として財政調整基金繰入金計上されているが、交付税措置はないのか。

答 国からの通知によると、令和4年度分の地方交付税が5,000億円程度増額される予定であり、地方負担分については、この増額交付での対応となる見込みである。

12月定例会 議決結果一覧



令和4年第4回(12月)定例会 件名	掲載ページ	議決結果	賛成	反対	公明党		創政会		翔春会		令校会		春令会		春陽会		会派に所属しない議員		
					野口明美	岩切幹嘉	高橋裕子	原克巳	米丸貴浩	川崎英彦	飯田浩昭	白水祥太郎	中原智昭	迫賢二	船久保信昭	北田織	藤井俊雄	西村澄子	金堂清之
人事	教育委員会委員の任命	3	同意	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
人事	固定資産評価審査委員会委員の選任	3	同意	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	職員の高齢者部分休業に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例	3	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	春日市部制条例	3	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	職員の定年等に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	職員の勤務時間、休暇等に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	技能的業務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	職員の育児休業等に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	職員の分限に関する手続及び効果等に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	職員の懲戒の手続及び効果に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	人事行政の運営等の状況の公表に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	職員の特殊勤務手当に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	職員の給与に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	職員退職手当支給条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	特別職の職員で常勤のもの給与等に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の支給に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
制度	職員の再任用に関する条例	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
予算	令和4年度 一般会計補正予算(第7号)	2	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
予算	令和4年度 国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	4	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
予算	令和4年度 後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
予算	令和4年度 介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	4	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
予算	令和4年度 下水道事業会計補正予算(第2号)	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
予算	令和4年度 一般会計補正予算(第8号)	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
予算	令和4年度 国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
予算	令和4年度 後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
予算	令和4年度 介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
予算	令和4年度 下水道事業会計補正予算(第3号)	-	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
予算	令和4年度 一般会計補正予算(第9号) ※12月19日追加提案分	2	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
その他	財産の減額貸付け	4	同意	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
その他	带状疱疹ワクチン接種への助成並びに定期接種化を求める意見書	10	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
その他	専決処分について(市営住宅使用料の請求に係る訴えの提起について)(令和4年12月1日受理)																		
その他	令和3年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に係る点検及び評価について(令和4年12月1日受理)																		
その他	「民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守る為の陳情」について(送付先:議会運営委員会)																		

※松尾徳晴議員(会派に所属しない議員)は議長職のため、表決権はありません。 ※○は会派代表者 ※欠は欠席者 (○賛成 ●反対)

12月定例会

議案審査

市民厚生委員会



全ての議案はこちら⇒

令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

■補正額 2億1,959万9千円増 ■歳入歳出総額 103億3,913万7千円
療養給付費、高額療養費が当初の見込みを上回ったため増額



問 生活習慣病の重症化を予防していくことは、高額療養費を含む給付費を減らし医療費の適正化につながる。生活習慣病の重症化予防に対する取り組みも大切になるので、しっかり要因の分析をしてもらいたいが見解はいかがか。

答 特定健康診断を受診していただくことも含め、健康推進部内でしっかり議論を進めたい。

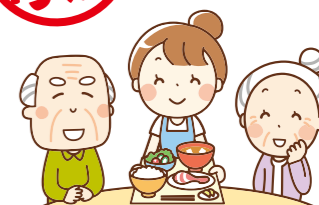
令和4年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

■補正額 156万5千円減 ■歳入歳出総額 78億691万円
職員給与費は減額だが、地域支援事業の地域包括支援センター運営事業費などは増額



問 配食サービス業務委託料が増額になった要因は何か。

答 一人暮らしの高齢者や介護を必要とする高齢夫婦世帯数が伸びていることが要因と考えている。



12月定例会

議案審査

地域建設委員会

財産の減額貸付け

塚原台3丁目126番地の土地951.46㎡を路線バスの折り返し場および駐車場として貸し付ける



公共交通機関の円滑な運営に資するため、土地の減額貸付けを行うことについて、議会の議決を求められたもの。

貸付期間 令和5年4月1日～令和10年3月31日

貸付料 116万7,360円(年額)
※春日市財産管理要綱の規定により算定した額の50%に相当する額

貸付の相手 西日本鉄道株式会社




問 今回の契約更新により貸付金額は上がるのか。


答 現在の貸付金額が91万4,734円(年額)のため、上がることになる。

基本目標3

障がい者の入院時の介助に市独自の支援を




よねまる たかひろ
米丸 貴浩 議員




問 障がい者の入院時は、身の回りの世話など付き添いの利用が求められている課題がある。国が示す重度訪問介護サービスの利用だけでなく、利用対象者の支援区分緩和や利用者の経済的負担軽減などを考慮した「市独自の障害者の入院時支援」の取り組みを検討しては。

答 市独自に支援するのか、さまざまな視点で検討する必要がある。その結果把握した課題に応じて、先進自治体の取り組みや他自治体などの動向など情報収集に努めることが大切だと考える。




基本目標5

次期市長選挙に出馬する意向は



ふなく ぼ のぶあき
船久保 信昭 議員




問 この3年半の市政運営を、どう総括されるか。

答 コロナ禍で、ワクチン接種事業、子育て支援策、高齢者福祉・障がい者福祉の分野などさまざまな取り組みで成果を上げることができた。

問 これからの数年が春日市の未来を決定付ける重要な時期となる。次期市長選に出馬する意向は。

答 長年の市政の課題を決して次の世代に先送りせず、責任を持って解決の道筋をつけたい。来春の市長選挙において7期目を目指して立候補し、市民の皆さまの審判を仰ぎたい。



井上市長

基本目標5

公の施設の指定管理者制度について




さこ けんじ
迫 賢二 議員




問 どうしても黒塗りで開示する事によって、市政運営に透明性を欠くところがあるように言われることは、私たち市議会議員としても大変、残念な事である。個人情報を除いて全ての情報を開示していく事は、できないものか。

答 できるかぎり公開し、市民の皆さまと共有していく事を基本的な方針としながら、施設の適切な管理運営が出来るよう責任ある市政運営を貫いていく前提にたって、可能な限り公開していく方向で調整を図っていく。




基本目標5

春日市の水道事業に係る市の負担金について




なかはら ともあき
中原 智昭 議員



問 企業団に支払う負担金の割合は長年にわたり変更がなく、春日市83.6%に対し那珂川市16.4%となっている。恒久的な水源の確保ができた時点で見直す時期に来ているのではないかと考えるが。

答 本市にとって大変重い課題ではあるが、議員からのお話を真摯に受け止め、両市の執行部間で率直な忌憚のない意見交換をしながら、時間はかかると思うが、何らかのいい方向性を見いだすよう努力して参りたい。



春日貯水池

一般質問


KASUGA

12月定例会では、14人の議員が市政に対する質問を行いました

第6次総合計画基本目標	基本目標1	基本目標2	基本目標3	基本目標4	基本目標5
	人と地域がつながり、豊かさにぎわいを生み出すまち	安心して子育てができ、子どもがすくすくと成長できるまち	みんなで支え合い、誰もが健やかにいきいきと暮らせるまち	良好な住環境の中で、安心して快適に暮らせるまち	持続可能で、市民から信頼される行政経営

いつでもどこでも

二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、YouTubeで一般質問の録画映像を視聴することができます。



一般質問とは

議員がその所属する地方公共団体の執行機関に対し、

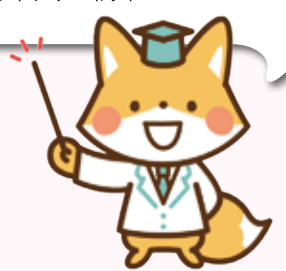
- ①事務の執行の状況や将来に対する方針などについて質したり、
- ②報告や説明を求めたり、
- ③疑問を質すことをいいます。

一般質問は、定例会に限って許され、臨時会ではできません。
また、質問は議案とは関係なく行政全般について認められます。

※春日市の一般質問は、

- ・「回数制」は3回まで質問ができます。令和3年3月定例会から、答弁も含め60分以内に終わらせるよう努めています。
- ・「時間制」は議員が質問できる時間(持ち時間)は40分です。40分以内であれば、何度でも質問ができます。

※議会だよりにおける一般質問の原稿は、質問者本人の執筆によるものです。



発言順	議員名	基本目標	質問項目	回数制/時間制	掲載ページ
1	船久保信昭	5	市政の継続と発展について	回数制	7
2	米丸貴浩	3	障がい者が安心して生活するための支援について	時間制	7
3	中原智昭	5	水道事業にかかる春日市の負担金について	回数制	7
4	迫賢二	5	公の施設の指定管理者制度について	回数制	7
5	藤井俊雄	1	市内商工業の振興について	回数制	8
6	西川文代	2	不登校児童生徒の学びの場の確保について	時間制	8
		4	西鉄春日原駅周辺整備事業へのより多くの市民の声の反映について		8
7	高橋裕子	5	デジタル化について	時間制	8
8	岩淵穰	4	飼い主のいないねこに係る課題解決に向けて	回数制	8
9	西村澄子	1	魅力を巡る広報と教育について	回数制	-
		4	白水大池公園駐車場について		9
10	原克巳	2	配慮が必要な児童生徒への支援の取り組みについて	回数制	9
11	野口明美	2	子育て支援について	回数制	9
12	内野明浩	5	市制50周年について	回数制	9
13	川崎英彦	5	情報公開条例について	時間制	-
		2	コミュニティスクールにおけるNPO法人や企業との連携について		10
		1	協働のまちづくりについて		-
14	北田織	1	協働のまちづくりについて	時間制	10
		2	保育行政について		-

基本目標 2

不登校の児童生徒に対する支援について

はら かつみ
原 克巳 議員



問 中学校同様、小学校にもスマイルルームを設置すべき。

答 設置の趣旨と効果は理解しているが、専門スタッフや場所の確保が難しいため、保健室などを使用し養護教諭などが現在の枠組みの中で工夫している。常設は今後の研究課題としたい。

問 不登校の児童生徒の一部が通うフリースクールに対し、教材など学習に関する支援はできないか。

答 教育支援センターで作成した児童生徒支援と学習保障のためのプログラムの提供を考えている。



基本目標 4

白水大池公園 駐車場について

にしむら すみこ
西村 澄子 議員



問 本市が誇れる憩いの公園として、さらなる活用のために、24年が経過している駐車場の課題は。

答 4か所の駐車場を整備しており、普通車212台、バス5台の駐車が可能。喫緊の課題はないが、今後とも利用状況などを把握していくことは必要。

問 正面入口駐車場奥を駐車場として整備する計画はあるのか。

答 公園の持続的な維持管理や多機能な活用を図るため、官民連携による管理運営、再整備を検討し、整備候補地の一つとして検討を行う予定。



白水大池公園正面入口駐車場奥

基本目標 2

学びの場の確保と春日原駅 周辺整備の今後は

にしかわ ふみよ
西川 文代 議員



問 フリースクールに通うための経済的支援は。

答 やむなくフリースクールに通っている側面もあるため支援の在り方の調査研究に努める。

問 駅周辺まちづくりのソフト面推進について、継続してまちづくり会議で市民と情報共有などを行うのか。開催のあり方についての考えは。

答 駅周辺整備事業完了後まちづくり会議では、駅前空間利活用などソフト面の情報共有を行う予定。会議の開催は自主的に活動するまちづくり組織が主体となるのが望ましいと考える。



春日原駅完成予想図(H31.1月作成)

基本目標 1

市内商工業の 振興について

ふじい としお
藤井 俊雄 議員



問 市内商工業を活性化し「雇用創出、人材育成、税収増」による「人・仕事・お金」の循環システムを構築すべく問う。市内業者からの物品購入発注率を過去と比較すると大幅に下落しているが、目標設定は可能か。ふるさと納税協賛企業数の拡大は。

答 発注率の目標設定は関係法令などに基づく公正な予算執行を損ねる恐れがある。市内業者の受注機会の確保に向けた取り組みを研究したい。ふるさと納税協賛企業については、訪問などで募集に努めていきたい。



今定例会の一般質問は14人です

全14項目の一覧は6ページへ

基本目標 5

市制 50 周年について

うちの あきひろ
内野 明浩 議員



問 春日市民憲章への考えと市民憲章改訂版について。

答 市民憲章は本市の歴史の一部として胸に刻み、大切にしていきたい。

問 市制50周年事業の中でリメイクされた「春日讃歌」の活用について。

答 生まれ変わった春日讃歌を市民の皆さまに認知されるよう、未来を担う子どもたちへの活用を中心に、多方面での活用を探していきたい。



問 ご当地ナンバープレートの導入について。
答 将来に向けて関係各課と連携し研究していく。

基本目標 2

出産・子育て応援金は 継続的に実施するのか

のぐち あけみ
野口 明美 議員



問 子どもを産みたい人が希望を持てるように、より実効性の高い施策を望みたいと思うが、出産・子育て応援給付金は一過性のものではなく、来年度以降も継続的に実施と考えてよいのか。

答 全ての妊婦・子育て家庭が、孤立感や不安感を抱くことなく、安心して出産・子育てをするためには、必要な時にサポートを受けることができる環境整備が不可欠である。本市においても国の事業趣旨に沿って、継続的な事業として前向きに検討したい。



基本目標 4

飼い主のいない猫に係る 課題解決に向けて

いわぶち ゆたか
岩淵 稔 議員



問 飼い主のいない猫を無くす上で新たな飼い主への譲渡は必要要件である。高齢者の飼養意欲を喚起できる生命保険信託の主体を福岡県は担うべきと考えるが、市からの働きかけについての見解を問う。

答 譲渡に係る課題解決の必要性は認識しており、福岡県のワンヘルス推進行動計画との連動による施策の検討は挙げられる。同計画は具体的取り組みの議論が始まって間もなく、動向を注視し意見交換など、機会を捉え意見や要望を伝えていく。



環境省ホームページ (env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph.html)

基本目標 5

行政のデジタル化の肝は 全職員の意識改革

たかはし ゆうこ
高橋 裕子 議員



問 なぜDXを導入するのか。

答 人口減少、少子高齢化や市民ニーズの変化などの課題に対応するためデジタル技術を活用し行政サービスを再構築し市民サービスの維持・向上を図る必要があるため。

問 デジタル社会に対応するために意識改革、組織改革の視点を持ち、これまでの常識を疑うところから仕事を見直す視点を持ち続けてほしい見解は。

答 その視点はまさに市職員に必要なもの。デジタル技術を活用し徹底的な業務改革を念頭に置き推進を図る。



中学3年生と春日市議会議員がまちづくりを一緒に考える！

春日東中学校シティズンシップ教育

第2弾

春日市議会にアタック

昨年に引き続き、11月10日(木)に、春日市民としての自覚と責任ある態度を涵養し、住みよい街づくりを担う市民性の高揚に資するために、『主権者教育』の一環として春日市議会に依頼されました。

今年は、会派ごとに2名ずつ10班に分かれ、3年生からさまざまな質問と意見を頂きました。事前に、春日市のことを詳しく調べた上での発言があり、大変有意義な時間でした。

中学生からの主な意見

自転車道路を増やしてほしい。
街路灯を増やしてほしい。

自転車通学を取り入れてください。
女子トイレに流水音の機械の設置をお願いします。

校則を春日市で統一してほしい。
グラウンドの整備をしてほしい。

高齢者でも使える健康遊具を、地域ごとにある公園に設置してほしい。
東中の体育館の建て替えをお願いします。

東中の体育館を改修してほしい。
校則の統一を市で行ってほしい。

東中の体育館を改修してほしい。
学校のパソコンを使いやすくしてほしい。

避難所を知らない人が多いので、もっと目立つ看板を付けてほしい。
スポセンの利用料金をもう少し下げてほしい。

東中前に歩道橋を作してほしい。
公園でボール遊びがしたいです。

春日市の新たなキャラクターを学生に募集したらどうか。
体操座りをなくしてほしい。

野良猫について改善してほしい。
ゲートボールに使用する曜日や時間を決めてほしい。

議 会 閉 会 中 の 活 動

10月に行われた、
常任委員会の
先進地視察について
報告します。

市民厚生委員会視察報告

視察者 飯田委員長 船久保副委員長 北田委員 米丸委員 内野委員 原委員

視察日 令和4年10月11日

視察日 令和4年10月12日

埼玉県富士見市

あいサポート事業

さまざまな特性のある障がい者本人から、困りごとなど、生の声を直接聞き、交流ができる「あいサポーター研修」。ちょっとした手助けを行う勇気もてることで、誰もが暮らしやすい共生社会を作っていく運動。障がい者が暮らしやすいまち誰もが暮らしやすいまちである。



※1、※2は各自治体の表記によります。

群馬県渋川市

障害平等研修(D E T 研修)

障がい者自身が進行役となり、社会の中にあるさまざまなバリアに気づく力を身に付け、「障害は個人の問題」という意識から「周りの環境を皆で変え、支えることで解決していく問題」へと意識の変革を目指す研修。心のバリアフリー実現のために、まずは「知る」ことから。



会期日程 令和5年 3 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
2/19	20	21	22	23	24	25
				天皇誕生日	本会議 議会運営委	
26	27	28	1	2	3	4
		本会議 予算審査委	常任委員会 (審査)	常任委員会 (審査・補正予算採決)	予算審査委 広報広聴委 議会運営委	
5	6	7	8	9	10	11
	本会議 予算審査委	予算審査委	常任委員会	予算審査委		
12	13	14	15	16	17	18
	本会議 (一般質問)		常任委員会 (採決)	予算審査委 (採決) 広報広聴委		
19	20	21	22	23	24	25
	議会運営委 常任委員会	春分の日	常任委員会	本会議 (採決)		

※日程は都合により変更になることがあります。

議員と語ろう!! 議会報告会

3年ぶりに対面で開催しました

春日市議会では、議会基本条例に基づき、平成22年度から「議会報告会」を開催しています。新型コロナウイルスの影響により、中止やオンライン(Zoom)での開催となっていましたが、今回3年ぶりに対面で開催しました。



開催日: 11月19日(土)
会場: 春日市役所 議会議場
参加者: 26人



当日の流れ

1部

開会あいさつ(松尾 徳晴 議長)
議会の活動報告(中原 智昭 議会運営委員会委員長)

2部

委員会ごとに分かれての意見交換

【意見交換のテーマ】

- ・総務文教委員会 「教育施策について」
 - ・市民厚生委員会 「健康づくりについて」
 - ・地域建設委員会 「次の50年に向けたまちづくりについて」
- 閉会あいさつ(岩切 幹嘉 副議長)

総務文教委員会「教育施策について」

- ・3歳の娘を保育園に預け共働き。子育てに関する情報や繋がり仕組みづくりをしてほしい。
- ・不登校問題への対策は。
- ・SNS、TikTokを活用した認知活動。

- ・教員の職場環境の改善が必要。
- ・18歳の選挙権へのアプローチが必要。
- ・ICT教育が遅い。
- ・金融教育の必要性。
- ・SDGs教育は進んでいるか。
- ・家庭教育力の推進。
- ・コミュニティバスの他市への連携。

- ・教育のICT化は教師の力量により差が出ている現状がある。
- ・全ての公民館にWi-Fiの環境がないことは課題である。
- ・海外視察も積極的にして、海外の教育制度も知り、働き方改革など必要である。
- ・中高一貫校についての春日市の見解を知りたい。

- ・不登校支援をしているが子ども達が今どんな状態か、何が必要か調査してほしい。

市民厚生委員会「健康づくりについて」

- ・腸と脳はつながっており腸の健康推進が集中力UPとなり成績も向上する。このためには幼少時より腸を鍛える必要性を周知するべき。
- ・高齢者が地域参加しやすい(自然に出ていきやすい)環境づくりが必要。
- ・楽しく歩ける歩道の工夫やそのための環境づくりが必要。
- ・自宅にこもりがちな高齢者への対策と仕組み作りが必要。

- ・健康づくりに関する情報を知らないことが多い。
- ・もっと人を介して伝えていければよいのでは。
- ・託児は事前予約が必要です。託児がある健診は年に数回であり、行こうと思った時に行けない。
- ・健康マイレージポイントよりも、健診する際に託児の問題がある。

地域建設委員会「次の50年に向けたまちづくりについて」

- ・西鉄春日原駅周辺の開発のプランについて。(もっと具体的な構想が必要ではないかなど)
- ・市内の道路の渋滞の解消についての意見。

- ・やよいバスをもっと多くの人に利用してもらいたいので、もっとPRをしてほしい。
- ・狭隘道路が多数あるため、子ども達の安全性を心配している。道路を広くできないのか。
- ・社協、ナギの木苑などの今後の福祉の拠点づくりについて。

- ・市は自治会を対等なパートナーというが、規約などのチェック、人のつながりが弱っている部分への支援は必要。
- ・子どもが集まり勉強したり宿題をしたりできる場所が欲しい。

- ・段差が無く安全に歩ける歩道にするなど、社会的弱者にやさしいまちに。
- ・人が大事というなら、人に投資、子どもに、未来に投資するという考え方が必要と思う。

意見交換を受けて

各常任委員会が「教育施策」「健康」「まちづくり」をテーマにして、参加者の皆さまと対話型の意見交換をいたしました。報告会後のアンケートには「これからどんどん意見を言っていきたい」との声がある一方「議員の発言が事務的で用意された言葉に感じる」といった声もあり、身近な議会を目指す上での反省点でした。意見交換でいただきました声は、それぞれの常任委員会内で情報共有を図り、今後の所管事務調査をはじめ市への提言に向けて参考にしていくこととなります。議会報告会へのご参加、誠にありがとうございました。



ますだしゅんじ ますだてつこ
増田俊次さん 増田哲子さん
大和町在住

仕事や暮らしの中で大切にしていることは

「愛と和」です。LOVE and HARMONYですね。
特に「愛」はキリストやお釈迦様の世界、「人類愛」や「思いやり」です。
女性はその「愛」の原点とも言える存在です。
「愛」あるところに「調和」が生まれ、慈愛に満ちた「愛」とやさしい
「思いやり」の存在により、傍にいる人を幸せにし、それが周りに広がっ
ていくと思っています。

この時代、地域社会にとって大事なことは

先ほどの「大切にしていること」とつながりますが、女性がもっと活躍
し、女性中心に世の中が回っていくことで、タテではなくヨコの社会(フ
ラットな社会)が実現するのではないかと思います。
これまで暮らしや子育てを主に担ってきた女性がこの「愛」を発揮し
て活躍することで、平和で幸せな住みやすいまちづくりが可能になると
確信しています。

春日市や春日市議会に望むことは

私も経験し、娘たちの様子を見ていて感じるの、子育てがとても大変だということです。
仕事との両立はさらに大変です。春日市には子育てと仕事が両立できる支援を思い切ってやっていただきたい。
それが春日市の将来における活力の維持にもなります。また、50年後を見据えたランドデザインを市民に示していただきたい。
春日市議会には、北欧の地方議会など海外の事例も参考にしながらその在り方を見直し、大学などとも連携し、
専門性を持つ市民などと共に政策を立案する仕組みを作っていただきたいです。
期待しています!

あなたの写真が表紙に!

議会だよりの表紙に市民のみなさんが撮影した
写真を募集しています。ご応募お待ちしております。

表紙応募方法の
詳細はコチラ



次号212号
令和5年5月15日発行

3月15日
メ切



編集後記

今年の干支は「卯」。
「卯」はもともと「茂」という字が由
来といわれ、「春の訪れを感じる」とい
う意味だそう。だ。

「卯」という字の形が「門が開いて
いる様子」を連想させることから「冬
の門が開き、飛び出る」という意味が
あるとも言われています。

2023年、今年はどうな年にな
るか。どんな年にしたいか。

門が開き、飛び出す準備はあるか。
また目指す目標はあるか。

新たな節目をどのようにつくるか
は、まずは自分の思いから。

飛び出す勇気を春は感じさせてく
れる季節だ。

さあ!この春は何を初めましょうか…

今春は「統一地方選挙」です。
まずは、選挙にも関心をもち、投票
に行きましよう。



澄

広報広聴委員会

- | | |
|----|-------|
| 委員 | 米丸 貴浩 |
| 委員 | 吉居 恭子 |
| 委員 | 原 克巳 |
| 委員 | 西村 澄子 |
| 委員 | 西川 文代 |
| 委員 | 白水祥太郎 |